

令和6年9月25日公告

南津守小学校運動場整備工事

○図面の一部に記載誤りがありました。次の正誤表をご確認ください。

修正箇所	誤	正
図面通し番号5 改修・撤去 外構詳細図	図面のとおり	図面のとおり

改修：運動場（グラウンド）整備詳細図

《 工 程 》

①	土工・路床工 別紙改修レベル図による計画天より100mm下となるよう成形する。 既設表層土はふるい通過分を必要分再利用する。
②	路床面のローラー転圧（3t）
③	表層土作成 耐水性団粒構造安定土（※） ソイルプレミックス （株）サンエコマック 同等品 敷均し 100mm（1層）
④	ローラー転圧（3t仕上げ）
⑤	苦汁（塩化マグネシウム） 0.5kg/m ²

（参考）事前調査結果

- 平均表層厚 46mm
- 5mmふるいオーバー率 10%
- 粒度試験より、粒度分布は適している

に基づき下記体積割合、発生土処分数量を算出している。

※ 耐水性団粒構造安定土
仕様：団粒化安定材20%・購入真砂土40%
真砂土（5mmふるい通過分再利用）40%（体積割合）
団粒化安定材は、主成分が酸化アルミニウムで
粒径は0～5mmのものとし、成分分析表及び
溶出試験（環境庁告示第46号）を提出すること。

※ 運動場整備に係る発生土処分参考数量217m³を見込んでいる
※ 施工は日本運動場施設建設業協会加盟業者又は同等会社の責任施工とする。
※ 工事施工に伴い、工事着手前に施工計画書を作成し、
監督職員と協議・承認の上、施工を行うこと。

A 1-2 U型トラフ（グレーチング蓋）：撤去・新設 1/20

記号	呼び名	W	H
イ	150	150	150
ロ	180	180	180
ハ	240	240	240
※撤去・新設			

U字型側溝用グレーチング蓋種別

記号	呼び名	W	H
a	一般タイプ T-2		
b	細目タイプ T-2		

※蓋は連結止め及び防滑タイプとすること。 ※U字側溝 底盤 水勾配（1/100）については、側溝距離が10mを越える場合のみ、モルタル金コテ押え（ラス入、目地切）にて底盤上部に施工のこと

特記仕様： U字型側溝はJIS A5305による
縦目地は10mm程度とし1：2配合のモルタル詰めとする
捨コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cmとする
角部異なるトラフとの接合部及び水上端部は規格に準じて現場打コンクリートとする
U字型側溝用グレーチング蓋の許容荷重及び種別については特記による

グラウンドトラックポイント杭：新設図 1/10

ラインマーク T型 8ヶ所
ラインマーク L型 4ヶ所
ラインマーク I字型 2ヶ所
ラインマーク断面図

断面図詳細：白線（合成樹脂製）
締付ボルトφ8
FB-3×16（亜鉛メッキ）

附記事項
1：地中埋込とする。
2：（社）日本公園施設業協会の賠償責任保険加入製品とする。

A 6-2 一般会所（コンクリート蓋）：撤去・新設 1/20

（会所・コンクリート蓋リスト）

記号	A x A	深さ（H）	蓋厚	蓋、枠挿入鉄筋	足掛金物
イ	300×300	300	60	4mm筋以上（枠共）	
ロ	300×300	450	60	4mm筋以上（枠共）	
ハ	450×450	600	80	4mm筋以上（枠共）	
ニ	450×450	750	80	4mm筋以上（枠共）	
ホ	450×450	900	80	4mm筋以上（枠共）	
ヘ	600×600	600	100	6mm筋以上（枠共）	
ト	600×600	1200	100	6mm筋以上（枠共）	
チ	750×750	1350	100	9mm筋以上（枠共）	4
リ	750×750	1500	100	9mm筋以上（枠共）	5

* A>600の会所（壁・底盤）は、鉄筋入り（D10-@300タテヨコ共）とする

特記仕様
コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cm
深さは標準を示すもので、現況により多少の深淺がある
種別については特記による

A 2-1 現場打側溝（グレーチング蓋 枠付） 1/20

W	記号	H	W	記号	H
200	イ	200	300	ホ	300
	ロ	300		ヘ	400
250	ハ	200		ト	500
	ニ	300			

種別	T-2	T-6	T-14	T-20
スチール製 一般タイプ（枠付）	a	b	c	d
スチール製 細目タイプ（枠付）	e	f	g	h
ステンレス製 一般タイプ（枠付）	i	j	k	l
ステンレス製 細目タイプ（枠付）	m	n	o	p

* 車輦用はボルト締めタイプとする

特記仕様
グレーチング蓋の許容荷重及び種別については特記による
コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cmとする。
捨コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cmとする。

工事名称	南津守小学校運動場整備工事			令和5年度	
図面名称	改修・撤去 外構詳細図	通し番号	5	図面番号	005
設計事務所	大阪市都市整備局 企画部施設整備課	（一財）大阪建築技術協会	5	契約用図面番号	6

改修：運動場（グラウンド）整備詳細図

縮尺 1/10

《 工 程 》	
①	土工・路床工 別紙改修レベル図による計画天より100mm下となるよう成形する。 既設表層土はふるい通過分を必要分再利用する。
②	路床面のローラー転圧（3t）
③	表層土作成 耐水性団粒構造安定土（※） ソイルプレミックス （株）サンエコマック 同等品 敷均し 100mm（1層）
④	ローラー転圧（3t仕上げ）
⑤	苦汁（塩化マグネシウム） 0.5kg/m ²

（参考）事前調査結果

- 平均表層厚 46mm
- 5mmふるいオーバー率 10%
- 粒度試験より、粒度分布は適している

に基づき下記体積割合、発生土処分数量を算出している。

※ 耐水性団粒構造安定土
仕様：団粒化安定材20%・購入真砂土40%
真砂土（5mmふるい通過分再利用）40%（体積割合）
団粒化安定材は、主成分が酸化アルミニウムで
粒径は0～5mmのものとし、成分分析表及び
溶出試験（環境庁告示第46号）を提出すること。

※ 運動場整備に係る発生土処分参考数量217m³を見込んでいる
※ 施工は日本運動場施設建設業協会加盟業者又は同等会社の責任施工とする。
※ 工事施工に伴い、工事着手前に施工計画書を作成し、
監督職員と協議・承認の上、施工を行うこと。

A 1-2 U型トラフ（グレーチング蓋）：撤去・新設

縮尺 1/20

U字型側溝			
記号	呼び名	W	H
イ	150	150	150
ロ	180	180	180
ハ	240	240	240
※撤去・新設			

U字型側溝用グレーチング蓋種別

記号	呼び名	W	H
a	一般タイプ T-2		
b	細目タイプ T-2		

※蓋は連結止め及び防滑タイプとすること。 ※U字側溝 底盤 水勾配（1/100）については、側溝距離が10mを越える場合のみ、モルタル金コテ押え（ラス入、目地切）にて底盤上部に施工のこと

※スロープ前のみ細目タイプとする。

特記仕様： U字型側溝はJIS A5305による

縦目地は10mm程度とし1：2配合のモルタル詰めとする

捨コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cmとする

角部異なるトラフとの接合部及び水上端部は規格に準じて現場打コンクリートとする

U字型側溝用グレーチング蓋の許容荷重及び種別については特記による

グラウンドトラックポイント杭：新設図

縮尺 1/10

ラインマーク T型 8ヶ所

ラインマーク L型 4ヶ所

ラインマーク I字型 2ヶ所

ラインマーク断面図

白線（合成樹脂製）
締付ボルトφ8
FB-3×16（亜鉛メッキ）

附記事項
1：地中埋込とする。
2：（社）日本公園施設業協会の賠償責任保険加入製品とする。

A 6-2 一般会所（コンクリート蓋）：撤去・新設

縮尺 1/20

A 2-1 現場打側溝（グレーチング蓋 枠付）

縮尺 1/20

（会所・コンクリート蓋リスト）

記号	A x A	深さ（H）	蓋厚	蓋、枠挿入鉄筋	足掛金物
イ	300×300	300	60	4mm筋以上（枠共）	
ロ	300×300	450	60	4mm筋以上（枠共）	
ハ	450×450	600	80	4mm筋以上（枠共）	
ニ	450×450	750	80	4mm筋以上（枠共）	
ホ	450×450	900	80	4mm筋以上（枠共）	
ヘ	600×600	600	100	6mm筋以上（枠共）	
ト	600×600	1200	100	6mm筋以上（枠共）	
チ	750×750	1350	100	9mm筋以上（枠共）	4
リ	750×750	1500	100	9mm筋以上（枠共）	5

* A>600の会所（壁・底盤）は、鉄筋入り（D10-@300タテヨコ共）とする

特記仕様
コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cm
深さは標準を示すもので、現況により多少の深淺がある
種別については特記による

現場打側溝					
W	記号	H	W	記号	H
200	イ	200	300	ホ	300
	ロ	300		ヘ	400
250	ハ	200		ト	500
	ニ	300			

グレーチング蓋（枠付）種別				
	T-2	T-6	T-14	T-20
スチール製 一般タイプ（枠付）	a	b	c	d
スチール製 細目タイプ（枠付）	e	f	g	h
ステンレス製 一般タイプ（枠付）	i	j	k	l
ステンレス製 細目タイプ（枠付）	m	n	o	p

*車輦用はボルト締めタイプとする

特記仕様
グレーチング蓋の許容荷重及び種別については特記による
コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cmとする。
捨コンクリート強度FC=18N/mm²、スランプ15cmとする。

工事名称 南津守小学校運動場整備工事

図面名称 改修・撤去 外構詳細図

通し番号 5

図面番号 005

大阪府都市整備局 企画部施設整備課

（一財）大阪建築技術協会

令和5年度
図面番号：A2
005
5
6